

グッズ、イベント、ブログ

大滝 一*
Hajime Otaki

はじめに

平成20年10月に開院し6年が過ぎました。開院当初は患者さんが来てくれるか、信頼できる医院として認めていただけるか心配でした。それが契機となったわけではありませんが、少しでも多くの患者さんに来ていただき、かつ退屈せずに待ち時間を過ごしていただけるように、自分なりにいろいろと考えてやってきました。まずは医院オリジナルのグッズを作り、さらに患者さんとともに楽しめるイベントも行ってきました。今回は学術を離れて、当院のグッズ、イベント、ブログなどについて触れてみたいと思います。

オリジナルグッズ

まず、ポケットティッシュを作り、次にミニタオルとオリジナル紙袋、最近ではクリアファイルも作りました(図1)。すべてに医院のロゴマークとマスコットキャラクターが入っています。また開院5周年を記念し、地元新潟の酒造会社にお話し“大滝耳鼻科開院5周年”の記念ラベルのお酒も造っていただきました。

ポケットティッシュは冬から春に、ミニタオルは夏に、ファイルは年間を通して、来院の患者さんにあげました。また、お酒はオリジナル紙袋に入れ、開院時からいろいろお世話になった方々へのお礼としました。

Key words: グッズ、イベント、ブログ

* 大滝耳鼻科クリニック

[〒950-0932 新潟県新潟市中央区長潟315]



図1 オリジナルグッズ

これらのグッズには、医院としてのモットーである心、技、体、和を表す4つのハートのロゴと、マスコットの“マリンちゃん”が付いています。

マリンちゃんは新潟市近郊に住むイラストレーターの“くるみ るか”さんに描いてもらいました。耳鼻咽喉科なので額滯鏡も入れてほしいとお願いしたところ、このような可愛いマスコットが誕生しました(図2)。

くるみさんは今や世界的イラストレーターであり、昨年にはフランスで出版された『現代アーティスト名鑑』にも作品が掲載されたほどです。また、イタリア文化会館(東京)で開催された「日本芸術とイタリアワインの歩み」において、くるみさんが描いたネコのイラストがイタリアワイン“Convivio”のラベルになり“日伊饗宴躍動芸術飛翔賞”を獲得しています。

寒い冬や花粉症の時期にはティッシュ、暑く汗をかいた時にはミニタオル、勉強やお仕



図 2 マリンちゃん

事の際にはクリアファイル。その時々でマリンちゃんと当院を思い出していただくというものです。お陰様で、医院の近くの保育園や小学校ではマリンちゃんが大人気です。ほかには細かなグッズとして封筒や葉書などに貼る2種類のシールも作りました。

イベント

まず、イラストレーターくるみさんを招いての“似顔絵タイム”です。彼女の描くネコやイヌなどのイラストはとても素晴らしいです。そこで、年に2回、新春企画と夏休み企画として、医院の待合室で患者さん自身やお子さん、お孫さん、さらにはペットのイラストを描いてもらっています。皆さんとても楽しみにしており、できばえの素晴らしさには感嘆しております。待ち時間も気にならないようです。

次は“エコワーク”です。5月の最終土曜の早朝に、医療情報番組製作会社とコラボで医院周辺の地域のゴミ拾いを行っています。6時半からラジオ体操をして体をほぐし、その後に「大滝耳鼻科 エコワーク」の腕章を付けた参加者が四方に散りゴミを拾います。当院職員、医療関係者の他に近隣住民の方々も多く参加されます。参加者は約1時間作業をし、その後にオリジナル紙袋に入ったポケットティッシュ、ミニタオルや飲み物、お



図 3 チーム大滝耳鼻科

にぎりの景品をいただき、清々しい気持ちで解散となります。

秋の新潟シティマラソンには「チーム 大滝耳鼻科」を作り、患者さん含め、希望者にチームのユニホームを着ていただき参加してもらっています(図3)。応援隊ものぼりを掲げて一緒に頑張ります。この3月には当院の副院長とクラークの1人が名古屋ウイメンズマラソンにも出場し見事完走しました。

年末には“クリスマス企画”があります。昨年はアンパンマンとナマハゲにゲストとして来ていただき、待合室でミニミニショーを3日間行いました。怖がって泣く子もおりましたが、アンパンマンに大喜びするお子さんや、ナマハゲに見入る高齢者がたくさんおりました。

また、ショーの間にはフリーのアナウンサーにお願いし“本の読み聞かせ”を行い、皆さん待ち時間を楽しく過ごすことができました。この期間中、院長と副院長は全身サンタクロースのコスチューム、スタッフは全員クリスマスハットで診療しました(図4)。診療後にはこれもオリジナルの院長の似顔絵とマリンちゃんのキャンディをあげ、喜んでいただきました。

ライブラリーとブログ

私は読書が好きで年間約100冊の本を読み



図 4 クリスマス企画

ます。自分が読んで面白かった本を待合室の“院長推薦図書コーナー”に置き、患者さんが気軽に読めるようにしてあります。中には診察が終わっても帰らず読書にふけている方もおります。

また、私は新潟市や新潟県の医師会報に今までに50編ほどの記事を寄稿してきました。お勧めの本、ラーメン屋、美術関連情報、ネコに関するエッセイなどです。これらをまとめて“院長ライブラリィ”として冊子にして待合室に置いてあります。これを読んでラーメン屋や寿司屋に行かれたという方も少なくありませんし、お店から感謝の言葉をいただくこともあります。

ブログは月に1回ほど更新し、開院5年で100本を超えました。開院当初はしっかりしたホームページ(HP)を作ろうと思っていたのですが、忙しさもあり簡単なブログとなりました。初めの頃は花粉やインフルエンザ情報、耳鼻咽喉科疾患などの記事を多く掲載しておりました。しかし、ある時に家で飼っている5匹のネコの写真を掲載したところ、これが大受けし、その後にアクセス回数も飛躍的に増えました。患者さんだけでなく医師会や新潟市の職員などにも好評で、今やブログは“ネコブログ”となっております(図5)。皆さんも時間がありましたら、一度検索して



図 5 ブログより

みてください。8月の医院の移転に伴いHPをリニューアルしましたので、ブログは「大滝院長のニャンともブログ」として引き続き掲載されております。

今 後

先輩医師から継承した医院が築30年あまり、駐車場なども不足となり、玄関の石段が車いすの方に不便であることなどから、近くの新規開発地にこの8月に移転しました。

医院の待合室が広くなりましたので、“似顔絵タイム”やクリスマス企画のミニミニショーもスペース的に余裕をもって行うことができると思います。

また医院の隣にはハーブティーを中心にした“ミニカフェ”ができました。そこにくるみさんの作品を置いていただいています。お茶を飲みながら、作品をみることができるようになっています。

私は、日頃から患者さんには楽しく来院いただきたいと思っており、本来の診療とは少し離れるかもしれませんが、今後も新たなグッズやイベントをと考えています。患者さんだけでなく自分自身も楽しんでます。もちろん診療は十分に気合を入れて行っています。